

## キョエちゃんが助川山に ～写真・画像・図形をパソコンで合成～

新型コロナウイルス感染症対策のため緊急事態宣言が2月27日政府から発令されて、全国民が不要不急の外出制限となり自粛生活に入った。私たちのパソコン教室も3月からは全面的に休講とした。7月からは再開の見通し。

家の中でゴロゴロしていてもつまらない。家から助川山まで、ゆっくり歩いて1時間半、丁度いい散歩コースになっている。助川山の頂上は阿武隈山脈の南端に位置している。天気の良い日には、太平洋が180度に広がり見渡せて、南方には銚子の犬吠埼、北方には北茨城の大津岬まで眺望することができ、眼下には日立市の市街が展望できる。

山頂で写真を撮っていると、柵の上にキョエちゃんが止まっている。「ガンバロー！」と声をかけてくれた。ご存知NHKの人気番組の「チョコちゃんに叱られる！」でキョエちゃんは毎週出演している。

助川山山頂からの写真にキョエちゃんの画像と「ガンバロー！」の吹き出し図形を合成した、右の写真をパソコンで作成した。その方法を説明する。パソコンで使うアプリはWordと Adobe Photoshop Elements(以下PEと略記)である。

1. 助川山からの写真はデジカメで撮影した。キョエちゃんの止まる柵が左下の位置にあるような構図で撮影をした。その写真をパソコンのフォルダーにJPG画像で取り込む。

2. キョエちゃんの画像は、Wordの図形の丸、半月や三角形などを変形して描画する。手書きの線で足を描く。各図形に色を入れて出来上がり。PNG画像で背景を透明にして保存する。

3. 「ガンバロー！」の画像はWordの吹き出し図形から作る。

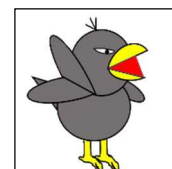
Wordの挿入図形の中から吹き出し図形を選択する。文字の解像度を上げておくために24p以上の大きな文字が書けるような大きさの図形にする。図形の枠線を入れ、白で塗りつぶす。図形内に「ガンバロー！」の文字を書き込む。この図形を選択してコピーし、図形の形式をPNG形式で背景が透明になるようにしてフォルダーに保存する。

2、3は少々手の込んだ処理が必要になるので手順だけを説明した。

4. PEでこの3枚の画像をレイヤーに貼り付ける。背景はデジカメで撮影した写真。キョエちゃんの画像と「ガンバロー！」の図形の大きさと位置を調整して3枚のレイヤーを合成すれば出来上がり。一枚のJPG写真として保存する。具体的な処理方法に興味ある方はパソコン教室にきて学習して下さい。



助川山からの写真に画像と図形を合成



左画像：キョエちゃんのPNG画像



右図形：Wordの吹き出し図形